

●調査レポート

第78回 埼玉県内企業経営動向調査－2012年1～3月期－

調査対象：県内企業 567社 調査方法：アンケート方式（2月上旬 郵送回収）
 回答企業：288社（回答率 50.8%） 業種別内訳：製造業 165社 非製造業：123社
 調査分析方法 BSI方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

<概況>

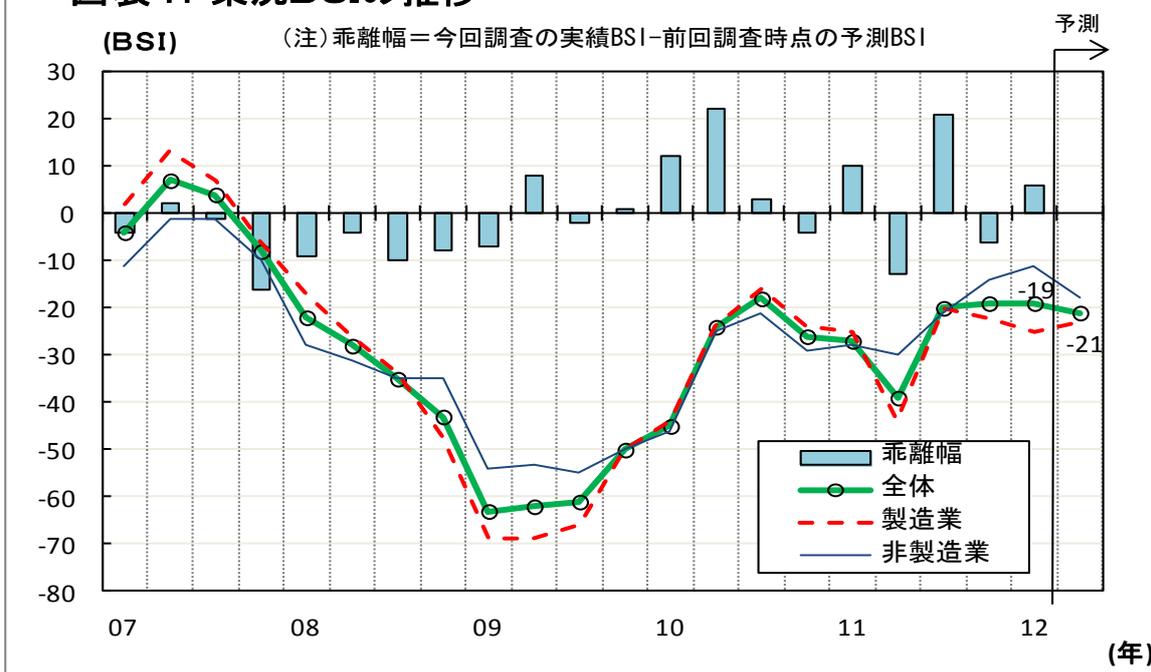
県内企業の業況感は足踏みが続いている。今回の業況判断BSIは前回と同じ-19と、2011年7～9月期から3期連続でほぼ横ばいの動きとなっている。

今回集計結果を規模別にみると、前回に比べ「規模の大きい企業」（従業員100人以上）の業況判断BSIは-8と若干持ち直しているが、「規模の小さい企業」（従業員100人未満）は-30と厳しさが増している。

業種別にみると、製造業の加工組立型業種では、一般機械が持ち直しているものの、電気機械が家電エコポイント終了による反動減などから後退し、電子部品・デバイス、精密機械などが円高、欧州の政府債務問題などによる海外経済の減速から低調に推移している。一方、非製造業では、小売がエコカー補助金の復活、卸売が復興需要などから持ち直している。

先行き（2012年4～6月期）の業況判断BSIは-21と弱含み横ばいの見通しとなっている。業種別にみると、製造業では、電子部品・デバイスが持ち直すものの、一般機械、輸送用機械が後退している。なお、足元で超円高がやや修正され、米国の自動車販売も回復の兆しがあることなどから、輸送用機械などでは調査時点よりは前向きな情勢になっているものとみられる。非製造業では、一般建設、小売などが後退する見通しとなっている。

図表1. 業況BSIの推移



1. 業況判断 BSI (「良い」 - 「悪い」) ～足踏みが続く～

業況感は足踏みが続いている。今回調査の業況判断 BSI は、-19 → -19 (前回→今回、以下同じ。)と横ばい、2011年7～9月期から3期連続でほぼ横ばいの動きとなっている。

規模別にみると、規模の大きい企業は -8 と若干持ち直しているが、規模の小さい企業は -30 と厳しさが増している。業種別にみると、製造業の加工組立型業種では、一般機械が持ち直しているものの、電気機械が家電エコポイント終了による反動減などから後退し、電子部品・デバイス、精密機械などが円高、欧州の政府債務問題などによる海外経済の減速から低調に推移している。一方、非製造業では、小売がエコカー補助金の復活、卸売が復興需要などから持ち直している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2010年		2011年				2012年		2012年 4～6月 (先行き)
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	前回予想	
全体	-18	-26	-27	-39	-20	-19	-19	-25	-21
100人未満	-32	-37	-34	-36	-29	-27	-30	-38	-28
100人以上	-3	-13	-19	-42	-10	-11	-8	-11	-13
製造業	-16	-24	-25	-44	-20	-22	-25	-33	-23
100人未満	-30	-34	-29	-39	-27	-33	-30	-44	-24
100人以上	1	-12	-21	-50	-14	-12	-19	-22	-21
素材型	-28	-21	-23	-43	-24	-20	-17	-38	-16
パルプ・紙・紙加工品	-29	-38	-31	-50	-31	-23	-42	-69	-25
化学・石油製品・ プラスチック・ゴム製品	-23	0	-31	-36	-6	-29	-15	-7	-17
鉄鋼・非鉄金属	-15	-25	-50	-46	-31	-36	-40	-27	-10
金属製品	-18	-7	15	-33	-15	8	8	-23	8
その他素材型	-44	-29	-18	-47	-35	-21	-6	-62	-31
加工組立型	-2	-24	-23	-45	-11	-22	-27	-33	-30
一般機械器具	-21	-31	-17	-24	0	-33	-11	-33	-44
電気・情報通信機械器具	-8	-33	-41	-79	-20	-29	-62	-47	-46
電子部品・デバイス	10	8	-23	-54	-8	-36	-38	-27	-15
輸送用機械	0	-36	-36	-62	-23	30	8	0	-27
精密機械	14	-25	8	-21	-7	-27	-36	-45	-9
生活関連型	-23	-32	-41	-50	-38	-22	-38	-26	-25
飲・食料品	8	-14	-23	-38	-21	-8	-25	-17	-18
印刷・同関連業	-67	-55	-57	-62	-58	-36	-50	-36	-31
その他製造業	0	-14	-14	-29	-14	-50	-33	-17	0
非製造業	-21	-29	-28	-30	-21	-14	-11	-13	-18
100人未満	-34	-41	-41	-30	-32	-20	-29	-30	-33
100人以上	-8	-15	-15	-30	-5	-9	7	6	-2
一般建設	-52	-64	-50	-39	-44	-22	-32	-44	-50
住宅建設	9	36	-14	-8	-8	-25	-11	-33	-11
卸 売	-25	-39	-16	-33	-24	-11	-5	5	-5
小 売	0	-44	-28	-38	-26	-14	4	-5	-11
運輸・倉庫	-25	0	-25	-17	0	-14	-27	-7	-27
不動産	0	-33	-54	-23	-27	-18	-8	-9	-15
その他非製造業	-27	-17	-11	-39	5	0	-11	0	-5

2010年10～12月期から素材型の「繊維・衣服・その他の繊維」、「木材・木製品・家具」、「窯業・土石」を統合し、「その他素材型」とした。また、「建設」の業種名については、「住宅建設」と明確に区別するため、「一般建設」に変更した。

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業を中心にマイナスに転化～

製造業では、円高や海外経済の減速などによる販売（受注）数量の減少から、素材型が 17 → -23、加工組立型が 6 → -28 とマイナスに転じている。非製造業は、住宅建設でマイナスに転じている。

図表 3 売上(生産)高 BSI

	(前々回調査) 11年7～9月期	(前回調査) 11年10～12月期	(今回調査) 12年1～3月期	(先行き) 12年4～6月期
全体	10	7	-15	-9
製造業	14	9	-24	-6
非製造業	5	4	-3	-13
規模の小さい企業	-1	-5	-23	5
規模の大きい企業	23	18	-7	-12

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業を中心にマイナスが拡大～

製造業では、販売（受注）数量の低下に伴う売上（生産）高の低下から、化学、金属製品などの素材型が 5 → -25 とマイナスに転じ、電気機械、電子部品・デバイス、輸送用機械などの加工組立型が -10 → -28 と低下している。非製造業では住宅建設がマイナスに転じている。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 11年7～9月期	(前回調査) 11年10～12月期	(今回調査) 12年1～3月期	(先行き) 12年4～6月期
全体	3	-3	-17	-15
製造業	6	-2	-23	-15
非製造業	-2	-5	-10	-16
規模の小さい企業	-8	-13	-30	-19
規模の大きい企業	14	7	-4	-11

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業の素材型や加工組立型で減少～

製造業では、円高や海外経済の減速から素材型が 0 → -19 とマイナスに転じ、加工組立型が -2 → -11 と低下している。先行きは、素材型でマイナスとなるが、加工組立型でプラスに転じる見通しとなっている。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 11年7～9月期	(前回調査) 11年10～12月期	(今回調査) 12年1～3月期	(先行き) 12年4～6月期
全体	12	0	-7	-1
製造業	14	-2	-10	-2
非製造業	6	5	0	0
規模の小さい企業	9	-1	-10	-1
規模の大きい企業	15	1	-5	-1

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足感が僅かに増す～

製造業では素材型で不足感が僅かにみられ、非製造業では一般建設や卸売などで不足感が広がっている。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 11年7～9月期	(前回調査) 11年10～12月期	(今回調査) 12年1～3月期	(先行き) 12年4～6月期
全体	3	2	0	0
製造業	4	7	5	3
非製造業	0	-6	-8	-5
規模の小さい企業	1	0	-3	-4
規模の大きい企業	5	4	3	4

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業で不足感が薄れる～

製造業は生活関連型などで過剰感が増しているが、非製造業では住宅建設、一般建設で不足の状態が続いている。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 11年7～9月期	(前回調査) 11年10～12月期	(今回調査) 12年1～3月期	(先行き) 12年4～6月期
全体	2	-2	2	0
製造業	8	10	11	8
非製造業	-7	-18	-10	-10
規模の小さい企業	3	-1	0	-6
規模の大きい企業	1	-2	5	7

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～厳しさが薄れる～

製造業は加工組立型で厳しさが薄れ、非製造業は小売で持ち直している。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 11年7～9月期	(前回調査) 11年10～12月期	(今回調査) 12年1～3月期	(先行き) 12年4～6月期
全体	-2	-6	-2	-5
製造業	3	-5	-1	-6
非製造業	-9	-7	-2	-5
規模の小さい企業	-9	-11	-11	-15
規模の大きい企業	6	0	9	5

(以上)